

報告書印刷製本仕様書

1 書名 国道313号道路改良事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告(3)
御領遺跡(第4次調査), 御領遺跡(第5次調査)

2 判型/組型/総頁数 A4判, 横組, 354 頁(見返しは除く)

3 内容

表紙		2 頁	
見返し【有】			
中表紙	【挿図(有)・無】(裏白頁も含む頁数)	2 頁	
巻頭図版(カラー)	(片面刷で裏白頁も含む頁数)	2 頁	(写真原稿 2 点)
本文	(付編・増頁分も含む, 合計頁数)	246 頁	
例言	【図版(有)・無】	1 頁	
目次		7 頁	
「図版」扉	(裏白頁も含む頁数)	2 頁	
文章(図・表・付編を含む)		224 頁	
挿図原稿合計	131 枚	(中表紙・本文・付編の合計)	
挿図(墨入れトレース図)			掲載頁(多色)
折込でない(1色刷)	28 枚		
折込でない(2色刷)	1 枚 × 2	=	2 頁
折込でない(3色刷)	1 枚 × 3	=	0 頁
二つ折込(1色刷)	1 枚 × 2	=	2 頁
二つ折込(2色刷)	1 枚 × 2 × 2	=	0 頁
二つ折込(3色刷)	1 枚 × 2 × 3	=	0 頁
二つ折込(4色刷)	1 枚 × 2 × 4	=	0 頁
四つ折込(2色刷)	1 枚 × 4 × 2	=	0 頁
六つ折込(1色刷)	1 枚 × 6	=	0 頁
六つ折込(2色刷)	1 枚 × 6 × 2	=	0 頁
挿図(デジタル図 adobe イラストレーターCS5.5以上)			
折込でない(1色刷)	97 枚		掲載頁(多色)
折込でない(2色刷)	3 枚 × 2	=	6 頁
折込でない(3色刷)	1 枚 × 3	=	0 頁
二つ折込(1色刷)	1 枚 × 2	=	2 頁
二つ折込(2色刷)	1 枚 × 2 × 2	=	0 頁
三つ折込(1色刷)	1 枚 × 3	=	0 頁
三つ折込(2色刷)	1 枚 × 3 × 2	=	0 頁
付表原稿合計	41 枚	(本文・付編の合計)	
(エクセル2010)		インデザインでページを割り付けた総数。表自体は6表。	
本文中の写真	印画紙 枚	デジタル 7 枚	
写真版 (両面刷)		102 頁	(写真原稿 891 点)
遺構図版	各原稿の調子をとること。 *個別に縮小有, デジタル画像はグレーに変換する。	32 頁	87 点 (デジタル13点含む)
遺物図版	各原稿の調子をとること。 *個別に縮小有, 画像をグレーに変換する。	70 頁	804 点 (デジタル804 点含む)
報告書抄録		1 頁	
奥付		1 頁	
付袋	(要・不要)		
付図	1色刷り 1 枚 2色刷り 1 枚		
折込図面内訳			
①	63.6 cm × 44.8 cm ⇒ 31.8 cm × 22.4 cm	(挿図・付図)	写植89箇所
②	デジタル 36 cm × 27 cm	(挿図・付図)	写植 箇所

4 紙質

表紙	上質紙(白)	A判	86.5 kg相当
本文	書籍用紙(クリーム)	A判	57.5 kg相当
巻頭図版	アート紙	A判	70.5 kg相当
「図版」扉・写真版	アート紙	A判	70.5 kg相当

5 印刷

- (1) 種別 本文 オフセット
(2) 方法 巻頭図版 カラー (片面刷)
本文 1色刷 (2色刷 4枚 ・ 3色刷 枚 4色刷 枚)
写真版 白黒 (両面刷)
背文字 有・無

6 活字 本文 15級 (10.5P) 明朝体 43文字 × 35行

7 製本 無線とじ・あじろとじ・糸かがり

8 割付・組見本

- (1) 全体の割付は組見本ならびに係員の支持に従い、印刷所が責任をもって行うものとする。
(2) 活字母型は同一のものとし、不揃いがないようにすること。

9 組版・図版下

- (1) 組版は本組とする。
(2) 図版下の作成は特に留意し、版下校正を十分にすること。
(3) 挿図は鮮明に(線が消えないように)すること。
(4) 多色刷りの場合、位置がずれないようにすること。
(5) 挿図に挿入の文字は写植貼り込みとする。
(6) 写真図版は175線とする。
(7) 遺物写真版は、切抜き+付けバック(アミかけ10%)、幅2mmの白抜き罫を入れる。その他係員の指示に従うこと。
(8) 本文の挿図中の遺構図等は、指示のとおり仕上がり(2mm幅)のケイ線を入れる(合計68ヶ所)。
本文の挿図中の遺構図等は、指示のとおりスミ入れ(20%)を行う。(合計13ヶ所)。

10 入稿・原稿等

- (1) 文字原稿はデジタルデータ渡しとする。(インデザイン、エクセル)
(デジタルトレースはイラストレーターCS5.5)
(2) 写真図版原稿は個別写真原稿に縮率等を指示したものとする。(割り付けどおり配置する。)

11 校正

- (1) 社内校をした上で校正を受けること。
(2) ゲラは挿図・付表を所定の位置に貼付した完全なものとする。
(3) 校正は三校まで行う。(ただし、必要と認める場合はこの限りではない。)
(4) ゲラ部数は、初校～三校とも3部とする。
(5) 写真校正を行う。二校目に写真校正できるもの(密着印画またはゲラ刷り、コピーは不可)を見せること。
(6) カラー写真図版は、本紙校正を2回行う。(ただし、結果によってはこの限りではない。)

12 納入品

印刷・製本部数	300部・PDF	2枚	
		<u>再版可能なものPDF(1枚)</u>	<u>web公開用PDF(1枚)</u>
		本文 600 dpi	150 dpi
		モノクロ写真 350 dpi	150 dpi
		カラー写真 400 dpi	150 dpi

13 納期 平成 27年 3月 27日

14 その他

- (1) 後日正誤表を作成することがある。
(2) 製本見本(本刷り見本)を2部作成し、検査を受けること。
(3) * 図面の天地の逆転や、頁の抜けなどの確認で校正ではない。
検査に合格したものを納品し、不良品はすみやかに取り替えて納品すること。
(4) その他、係員の指示によること。
(5) 納品時の梱包は、1包で最大7kgとする。

15 参考事項

抜刷(経費は見積外) 有・無 箇所 部
増刷(経費は見積外) 有・無 部